
「日経アジア300指数」算出開始について

日本経済新聞社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡田直敏)は1日、アジアの有力企業約300社を対象にした「日経アジア300指数」の算出を始めました。世界経済の成長を牽引するアジアの主要企業の株価の動きを総合的にとらえて報道していきます。

日本経済新聞社が選んだアジア11カ国・地域(日本を除く)の有力上場企業「Asia300」の株価をドルに換算して算出する日経アジア300指数のほか、東南アジア諸国連合(ASEAN)域内6カ国の企業を対象にした「日経アジア300ASEAN指数」をリアルタイムで算出します。銘柄企業の本拠地がある11カ国・地域ごとの指数は日々の終値を算出します。

日経アジア300指数は原則として1月1日を除く月曜日から金曜日まで毎日算出しますが、対象とする全市場が休場する場合は算出しません。算出時間は韓国の株式市場が開く午前9時(日本時間)からインド株式市場の終了する午後7時20分(同)までです。いずれの指数も2015年12月1日を1000とします。算出業務はシンガポール取引所(SGX)に委託します。

対象銘柄は「Asia300」で選定した327社(2016年12月1日時点)から、米国市場だけに上場する中国企業3社を除いた324社(同)です。対象企業の上場廃止などがあった場合は銘柄数を減らすほか、毎年12月をメドに銘柄を見直します。

日経アジア300指数の構成銘柄などの詳細は日経指数の公式サイト「日経平均プロフィール」内の専用ページ(<http://indexes.nikkei.co.jp/asia300/>)でご確認いただけます。

日経アジア300指数およびその関連指数は日本経済新聞社グループの金融情報サービス会社QUICKがリアルタイムで指数情報を提供するほか、他の有力情報提供会社からも順次配信する予定です。日本経済新聞社は「日本経済新聞」をはじめとする新聞媒体や英文媒体「Nikkei Asian Review」、電子媒体「日経電子版」、中国語媒体「日経中文網」などを通じて日経アジア300指数を国内外の幅広い読者に報道していきます。17年には同指数をベースに、金融商品での利用を想定した新たな指数の開発にも着手します。

【お問合せ】

日本経済新聞社 インデックス事業室

Email: index@nex.nikkei.co.jp